

平成 30 年 5 月 11 日



各 位

会 社 名 アイサンテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 淳
(JASDAQ コード番号 4667)
問合せ先 経営企画室長 曾我 泰典
(Tel 052-950-7500)

新株予約権発行に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 5 月 11 日開催の取締役会において、平成 28 年 12 月 16 日付「第三者割当による行使価額修正条項付第 1 回新株予約権（行使指定・停止指定条項付）の発行に関するお知らせ」〔（以下「発行時お知らせ」といいます。）〕において開示いたしました、当社第 1 回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）の発行及びその行使により調達する資金の使途につきまして、下記のとおり変更することといたしましたので、お知らせいたします。なお、本新株予約権については、平成 29 年 2 月 2 日にそのすべての行使が完了しており、本新株予約権により、当社は、差引手取額約 2,270 百万円を調達しております。

1. 変更の理由

現在、当社では、成長分野である高精度三次元地図データベース整備体制の強化において、MMS 機材の導入に加え、その整備を生産と品質の強化を目的としたツールの開発が喫緊の課題であるとともに、大規模な高精度三次元地図データベース整備を行うための人員確保や関連企業への出資等も積極的に実施している状況です。

本分野は、平成 28 年 12 月 16 日に情報開示に係る「発行時お知らせ」の資金使途として 843 百万円とお知らせいたしておりました中、同分野に向けた更なる経営資源の集中によって当社の成長を促すと判断しました結果、ソリューションラボセンターの開設計画を中止し当該資金を同分野への投資に変更いたします。

ソリューションラボセンターで計画していた各事業は、固定した拠点で資産設備に投資し実現を目指すものではなく、現有の拠点、資産の有効活用及びビジネスパートナーとの連携強化を行うことにより、当座は実現可能であると判断し、既に個々に係る事業推進を展開しております。

人財確保では、販売網強化や研究開発体制の強化を目的とし、既に前連結会計年度より人員採用に積極投資を実施しており、従来の課題でありました営業現場における人材増強を図り主力製品の販売と開発の強化を進めております。

当社は、「知恵・実行・貢献」を社是に掲げて事業活動を展開しており、それらを実行するには優秀な人財の確保が今後の中長期的な当社の成長に繋がるものと考えております。

2. 変更の内容

本新株予約権の発行及びその行使により調達する資金の用途の変更内容は、以下のとおりです。

【変更前】

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 高精度三次元地図データベース整備体制の強化に係る投資資金	843	平成29年1月～平成31年12月
② 準天頂衛星「みちびき」を活用した製品・サービスの実現に向けた研究開発に係る投資資金	700	平成29年1月～平成31年12月
③ ソリューションラボセンターの開設、運用に係る投資資金	400	平成29年1月～平成31年12月
④ その他の事業拡大に伴う運転資金	516	平成29年1月～平成31年12月
合計	2,459	—

【変更後】

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 高精度三次元地図データベース整備体制の強化に係る投資資金	1,054	平成29年1月～平成31年12月
② 準天頂衛星「みちびき」を活用した製品・サービスの実現に向けた研究開発に係る投資資金	700	平成29年1月～平成31年12月
③ その他の事業拡大に伴う運転資金	516	平成29年1月～平成31年12月
合計	2,270	—

3. 今後の見通し

今回の資金用途の変更による平成31年3月期連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上